

新潟県女性センター情報 No.56

2005. 7. 18発行

にいがた男女共同参画 ウィーク

新潟市と協力し11月23日(木・祝)～12月2日(土)までの10日間を「にいがた男女共同参画ウィーク」として、アルザにいがたと新潟ユニソンプラザの2カ所で、男女平等・男女共同参画をすすめるためのイベントを開催します。

期間中、ワークショップを開催する団体が決定しましたので、お知らせします。なお、「にいがた女と男フェスティバル2006」は12月2日(土)に、ワーク/ライフ・バランスをテーマ(企画中)に開催します。

■ 11月23日(木・祝)

午前・午後/フェミニストカウンセリング新潟(会場:アルザにいがた)

午後/にいがた農村地域生活アドバイザー会議(会場:新潟ユニソンプラザ)

■ 11月24日(金)

午前/にいがた女性会議ところとからだ部会(会場:アルザにいがた)

午後/にいがた女性会議社会参画部会(会場:アルザにいがた)

メディア研究会(会場:アルザにいがた)

■ 11月25日(土)

午前/にいがた女性会議介護・自立部会(会場:アルザにいがた)

女のスペース・にいがた(会場:新潟ユニソンプラザ)

午前・午後/イキキ健康ふれ愛クラブ(会場:アルザにいがた)

国際女性教育振興協会新潟県支部(会場:アルザにいがた)

午後/市民大学自主ゼミの会(会場:アルザにいがた)

チャイルドラインにいがた(会場:新潟ユニソンプラザ)

新潟友の会(会場:新潟ユニソンプラザ)

■ 11月26日(日)

午前/フリーケミスト(会場:新潟ユニソンプラザ)

午後/フリーケミスト(会場:新潟ユニソンプラザ)

Happy Balance(会場:新潟ユニソンプラザ)

■ 12月2日(土)

午前/新潟フェミニストカウンセリングセンターまど(会場:アルザにいがた)

連合新潟女性委員会(会場:新潟ユニソンプラザ)

越のみちネットワーク女性会議(会場:新潟ユニソンプラザ)

午後/にいがた女性会議男女平等教育部会(会場:アルザにいがた)

ウィメンズサポートセンターにいがた(会場:アルザにいがた)

■ パネル展示

(会場:新潟ユニソンプラザ)
子育てハンズ・どっと・ねっと
三条女性会議
新潟友の会



女性団体交流室

平成18年6月1日(木)より、音響装置等の機器類の利用料金を設定しました。また、申込書にも備品欄を設け、わかりやすくしました。利用案内及び申込書は、ホームページの「施設案内」>「利用方法」から

取り出せます。新潟県女性センターの女性団体交流室を利用の際は、ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、備品は各1台ずつしかありませんので、お早めにお申し込みください。

機器	料金	台数	備考
音響装置(マイク付)	500円	1	
テレビデオ	500円	1	
プロジェクター	1,000円	1	スクリーンは別途申し込みが必要です。

男性向け講座

柏崎市で団塊の世代の男性（50代後半）に向けた講座を開催します。定年後の生き方・あり方、心構え、人間関係の再構築などを改めて考えてみませんか。

「男の花道 定年講座～夢の実現も危機の打開も俺次第～」

回	日時	テーマ	講師・情報提供者	会場等
1	8/26（土） 14:00～16:00	定年がやってくる 今考えておくことはないか	産業カウンセラー 関原勝司（66才・上越市在住）	会場 柏崎市民プラザ 参加費 無料 申込締切 8月21日（月） 対象 団塊世代男性 （50代後半）
2	9/9（土） 14:00～16:00	定年後の多様な活動 俺流の生かし方は	縄文の杜をつくる会 江口英夫（62才・長岡市在住）	
3	9/23（土） 13:30～16:30	いざというときの応急処置 俺にもまかせろ 心肺蘇生法とAED	市消防署職員	
4	10/14（土） 14:00～16:00	地域にも家族にも 俺流介護の極意	市社会福祉協議会職員 金子幸男・渡辺和幸	
5	10/28（土） 14:00～16:00	みなでお楽しみ 俺流汗流し社会参加		

【主催】新潟県女性財団 【後援】柏崎市・かしわざき男女共同参画プラン推進市民会議
【申込み・問合せ先】新潟県女性財団 TEL 025-285-6610/FAX 025-285-6630

スキルアップセミナー

昨年、新潟ユニゾンプラザで開催し、好評だったスキルアップセミナーを上越市で開催します。地域活動に関わりたい方が広い視野と行動力を持って活動する技術をみがぐための講座です。修了者には、『地域リーダーカ』を贈呈します。あなたもこのセミナーを通じてステップアップしてみませんか。

「L e t ' s ☆参画 スキルアップセミナー in 上越」

回	期日	時間	テーマ・内容	担当
1	9/24 （日）	10:00～10:30	開会式（オリエンテーション）	講師：下村美恵子 （さいたま市男女共同参画推進センター事業コーディネーター）
		10:30～15:30	今、求められるリーダーって？ これからのグループ運営に求められるリーダー像について学びます。	
		15:30～16:00	講師を交えた交流茶話会	
2	10/21 （土）	10:00～17:00	リーダーに必要なスキルⅠ ワークを取り入れながら、2日間を通じてリーダーに必要なスキル（自己表現の仕方、質問力の向上、ファシリテーション、問題解決力、合意形成力、論理的思考、プレゼンテーション等）を学びます。	講師：川端美智子 （㈱ライフキャリアデザイン・アソシエイツ代表取締役）
3	10/22 （日）	10:00～17:00	リーダーに必要なスキルⅡ	
4	11/19 （日）	10:00～16:00	実践！思いをカタチに（グループワーク） これまでに学んだスキルをもって表現してみましょう。どれだけスキルが身についてきたかを確認していきます。	学習支援者：石川伊織 （県立新潟女子短期大学助教）
5	12/3 （日）	10:00～16:45	【グループ発表】まとめた結果をプレゼンテーション！ プレゼンテーションの評価やグループの中でのかかわりを通じて、自分をふり返り、そこからそれぞれが克服したいこと、伸ばしていきたいことを見つけ、今後の実践活動に生かしてください。 修了式	

【会場】上越市市民プラザ（11月19日のみ上越市文化会館で開催）
【定員】25人（原則として全回出席できる人）。定員を超えた場合は選考となります。
【受講料】2,000円（上越市民は無料） 【保育】定員10人（6カ月以上）先着順。1人1回400円
【申込方法】所定の申込書にてFAX・郵便でお申込みください。ホームページからも申込み可。
【締め切り】9月12日（火）
【主催】新潟県女性財団・上越市・上越市男女共同参画推進センター 【後援】新潟県
【申込み・問合せ先】新潟県女性財団 TEL 025-285-6610/FAX 025-285-6630

講座レポート

6月に開催したお父さんのわが家流子育て談議Part3「パパ's 絵本プロジェクト読み聞かせライブ!」について、担当委員からの報告です。

6月3日(土)こまくさ保育園(旧豊栄市)にて、「パパ's 絵本プロジェクト読み聞かせライブ! in こまくさ保育園」が開催されました。昨年より、こまくさ保育園の協力を得て「男性向け講座」として「お父さんのわが家流子育て談議」を子育て中のお父さんたちに向けて開催してきました。締めくくりとなる今回は、東京から、テレビや雑誌でも取り上げられ活躍中の「パパ's 絵本プロジェクト」の3人をお迎えして開催しました。メンバーの田中さんは絵本出版社グランまま社編集長、安藤さんは楽天ブックス店長、金柿さんは絵本ナビ代表取締役社長というお仕事を持ちながら、全国的に読み聞かせライブを行なっている子育て真っ最中のお父さんたちです。

第1部は、子どもたち向けに読み聞かせライブ。最初は田中パパの『いいないいなこのうち 軽部武宏/著 小学館』「ぼく、かるべくん。これからぼくがみなさんにすてきなうちをごしょうかい。さいしょのうちにとうちゃくです。さてさてどんなおうちかな。・・・」と始まると、参加した子どもたちの輪が田中パパにぐっと近寄り、目を輝かせ、ただ読み聞かせるのではなく子どもたちとのやり取りをしながら、絵本の世界に入り込んでいく姿がまさにライブでした。

絵本の人気ランキングはずっと変わりません、でももっと沢山の楽しい絵本があるのを知ってほしい。お母さんが好きな絵本とお父さんが好きな絵本はちがうと思います。それぞれが選んだ絵本があるほうが本棚もバランスがいいのではというお話でした。子どもが小さかった頃に本屋の絵本コーナーで私の選んだ本と、夫の選んだ本と子どもの選んだ本はそれぞれで、へーこんな本を選ぶのかと夫や子どもの選んだ本から自分だけの小さな価値観の世界がすこし広がった気がしたのを思い出しました。



第2部はトーク。3人に子育ての様子や絵本とのかかわりを中心にお話いただきました。絵本は子どもとのコミュニケーションツールと語りながら、ツールは絵本にこだわらなくてもお父さんが好きなことでいい、好きなことを子どもと一緒に楽しむことがコミュニケーション。父親の子育て参加ではないでしょう、2人の子どものみだから一緒に子育てするのが自然でしょうと、朝の子どものお弁当作りや、パートナーが出勤した後、食器を洗い、子どもに着替えをさせ、絵本を読んでから保育園に送っていくという朝の風景の話。保育園は送りよりお迎えに醍醐味がある、駆け寄ってくる子どもの笑顔は恋人に会うときのように嬉しい。また、育児は“質より量”の日常なこと、たとえば僕が交換した2人の子どものおむつを数えると4000枚以上、その量が子どもたちとの絆の太さになっています。とか、休日どこかにお出かけするのもいいけど、ママに一人になれる自由な時間を作ってあげることをおすすめします。そして大企業の先端で働き、その働き方に疑問を持ち、子どもの誕生を機に仕事をやめた経緯など、家事、育児を特別なことではなく生活の流れとして自然にやっている彼らのお話でした。

参加したパパからは、「僕は保育園は送りの係でした。お迎えにすれば良かった。」という声や、ママたちの、そうなのそうなのと頷く姿が見られました。残念ながらパパの参加者が少なかったのですが、パパに聞いてもらいたかったという感想が沢山寄せられていました。

【新潟県女性財団企画運営委員 立松】

県内の情報

第2 回家庭教育支援事業の企画力向上セミナー

新潟県版「行列のできる講座とチラシの作り方」

県立生涯学習推進センターでは、市町村職員・NPO や市民グループの家庭教育講座企画担当者を対象にセミナーを開催します。希望者には新潟会館での宿泊の幹旋などもあります。所定の申込用紙に必要事項を記入の上、お申し込みください。詳細については下記へお問い合わせください。なお、「ラ・ラ・ネット」(<http://www.lalanel.gr.jp>)でも詳細がご覧いただけます。

【期日】2006年8月31日(木)～9月1日(金) 【会場】新潟県立生涯学習推進センター

【定員】50名 【参加費】無料 【申込締め切り】2006年8月11日(金)必着

【お問い合わせ】新潟県立生涯学習推進センター 学習振興課 小熊 TEL 025-284-6110/FAX 025-284-6019

県外の情報

男女共同参画のための研究と実践の交流推進フォーラム

国立女性教育会館では、男女共同参画に関する研究者や女性関連施設等の行政関係者、女性団体・グループ等のリーダーを対象にフォーラムを開催します。詳細については、下記へお問い合わせください。

【期日】2006年8月25日(金)～27日(日) 【会場】国立女性教育会館
【お問い合わせ】国立女性教育会館 事業課 TEL 0493-62-6711 <http://www.nwec.jp>

日本女性会議2006 しものせき「We are～わからないから信じあう。知らないから支えあう。」

今年は、下関市で開催されます。参加には事前申込みが必要です。宿泊の斡旋もあります。詳細については、下記へお問い合わせください。

【期日】2006年10月6日(金)～7日(土) 【会場】下関市民会館、海峡メッセ下関、ほか
【内容】10月6日 報告 報告者：名取はにわ(内閣府男女共同参画局長) / 講演 講師：白石真澄(東洋大学経済学部教授) / 基調プログラム 講師：山本美香(ジャーナリスト) / 交流会
10月7日 分科会 / 記念講演 講師：市原悦子(女優)
【締め切り】2006年7月31日(月)
【お問い合わせ】日本女性会議2006 しものせき 実行委員会 TEL 0832-31-7513
<http://www3.ocn.ne.jp/~we-are06/>

第4回日立市男女の生き方に関する作品募集「あなたに贈る1通の手紙」

日立市では、全国から、あなたの身近な人へ宛てた手紙を募集しています。15才以上の方ならどなたでも応募できます。男女が共に、自分らしく、生き生きと暮らしていくために伝えたいことを身近な人へ宛てた手紙としてお寄せください。詳細については、下記へお問い合わせください。



【応募方法】郵送またはEメール(ワードで添付)。400字詰め原稿用紙1枚以内で、誰に宛てた手紙か(夫、妻、恋人等)、住所・氏名・年齢・職業・性別・連絡先(TEL又はFAX)を明記してください。
【応募締切】2006年8月21日(月) 【発表】10月中旬(10月28日に表彰式があります。)
【お問い合わせ】日立市生活環境部女性政策課 TEL 0294-22-3111(内線568)
<http://www.city.hitachi.ibaraki.jp/>

第24回市川房枝基金援助希望者募集

市川房枝記念会では、女性の地位向上・政治の浄化などに取り組む女性たちの活動に援助を行っています。援助後1年以内に活動及び会計報告を提出する必要があります。詳細については、下記へお問い合わせください。

【援助課題】女性の地位向上、政治の浄化などのための個人及び団体の活動や調査研究で、社会に役立つものであること
【援助の対象】原則として女性であること(個人及び団体・グループ)
【援助金額】総額20万円 【援助件数】原則として1件 【応募締切】2006年8月31日(木)
【お問い合わせ】(財)市川房枝記念会 TEL 03-3370-0238 <http://www.ichikawa-fusae.or.jp/>

編集・発行 / 財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994 新潟市上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2階 / 新潟県女性センター
TEL 025-285-6610 FAX 025-285-6630

E-mail balansu@cocoa.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~balansu/>

携帯電話用のホームページは、上記アドレスの後に / i / をつけてください。